

第12回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

全固体リチウム電池研究の進化： 半導体现象の発見からAIによる物質探索まで

開催日 2025年

6月25日(水)

15:00~16:30

受付開始14:30~



講師 鈴木 耕太 先生
(東京科学大学 准教授)

炭素循環社会の実現に向け、電動化技術を支えるリチウムイオン電池には、さらなる性能向上が求められています。その一つの有望な電池系として、有機電解液を固体電解質に置き換えた全固体リチウム電池が注目されています。本講演では、電池開発の歴史を振り返りながら、半導体现象の発見、超イオン導電材料の創出、蓄電池化技術の進展がどのように展開してきたのかを解説します。さらに、リチウムイオン導電体の開発の歩みと、近年注目される機械学習 (AI) を活用した材料探索の流れについて紹介し、講演者が取り組んでいる研究事例をお話しします。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

申込締切 2025年6月24日(火)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/i1hi928YZ7XMV6V69>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティング ID 933 9723 6892 パスワード 724913

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究拠点
(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-kenky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

